

(28) 公益財団法人 鳥取県栽培漁業協会経営状況報告書

法人の概要

- 1 名 称 公益財団法人 鳥取県栽培漁業協会
- 2 目 的 豊かな水産物を永続的に安定供給・利用するため、栽培漁業を促進するとともに水域環境の保全に関する事業を行い、もって鳥取県水産業の発展に寄与することを目的とする。
- 3 公益認定年月日 平成24年3月23日
(財団法人 鳥取県栽培漁業協会設立許可年月日
昭和56年3月25日)
- 4 設立登記年月日 平成24年4月1日
(財団法人 鳥取県栽培漁業協会設立登記年月日
昭和56年3月27日)
- 5 基本財産 出えん金 253,856,000円
鳥取県出えん金 218,000,000円
関係市町村出えん金 11,600,000円
漁業協同組合出えん金 20,006,000円
漁業関係団体出えん金 4,250,000円
- 6 役員等 評議員 4人 理事 10人 監事 2人
評議員 福井靖子(とっとり県消費者の会会長)
" 中前雄一郎(公益財団法人鳥取県魚の豊かな川づくり
基金評議員)
" 松原雄平(株式会社鳥取クリエイティブ研究所所長)
" 佐竹寛昭(全国漁業信用基金協会鳥取支所所長)
理事長 大磯一清(鳥取県漁業協同組合代表理事専務)
副理事長 宮永貴幸(鳥取県栽培漁業センター所長)
専務理事 金澤忠佳(事務局長)
理事 福本まり子(琴浦町長)
" 田淵幸一(田後漁業協同組合代表理事組合長)
" 敦賀亀義(鳥取県漁業協同組合代表理事副組合長)

理事 田 渕 孝 則 (鳥取県漁業協同組合浜村支所運営委員長)

〃 祇 園 行 裕 (赤碕町漁業協同組合代表理事組合長)

〃 田 中 祥 一 (岩美町副町長)

〃 渡 辺 文 (境港市産業部長)

監事 西 根 泰 章 (西日本信用漁業協同組合連合会常務理事)

〃 小 谷 昇 (税理士)

7 職 員 7人 (うち県職員 1人)

8 事 務 所 東伯郡湯梨浜町大字石脇 1 1 6 6 番地

令和4年度事業実施状況

1 業務概要

(1) 県からの受託事業

ア 栽培技術普及指導委託業務

・種苗放流

アワビ (15 地区)、サザエ (14 地区) の放流前外敵駆除および放流時の指導、その後の状況調査を実施した。またヒラメ (2 地区) とキジハタ (10 地区) については、放流時の立会い指導等を行った。

・養 殖

ワカメ (5 地区)、イワガキ (2 地区)、ヒラメ (2 地区)、キジハタ (1 地区)、マサバ (3 地区)、アワビ (1 地区) について飼育技術と施設管理等の指導を実施した。

・増殖、移植

イワガキ稚貝の付着および生残向上への検討を行った。(11 地区) また、アラム苗板の移植箇所の選定と設置指導、その後の状況調査を行った。(8 地区)

イ 栽培漁業センター施設維持管理業務

・種苗生産などに係る施設の維持管理および保守は、施設・機器の点検手入れ基準に従って適正な運転を確保した。

ウ マサバ種苗生産試験委託業務

・全長 60mm のマサバ種苗を 8,000 尾生産し、栽培漁業センターに引き渡した。

エ マサバ晩期採卵試験委託業務

・8月27日と9月4日の採卵で昨年度より20万粒以上多い383,000粒の浮上卵を得たが、計画の浮上卵数を大きく下回る結果となった。春期の採卵より早めた1月12日には920,560粒の浮上卵を得ることができた。

・秋期採卵には、確実に生殖腺の吸収・後退を行った後に成熟養成行う必要があると示唆された。

オ キジハタ早期採卵試験委託業務

・6月16日に採卵を行い、1,528,000粒の浮上卵を得ることができ、目標である浮上卵800,000粒を大きく上回った。

カ キジハタ試験放流用種苗生産

・全長50mmと80mmのキジハタ種苗をそれぞれ2,000尾生産し、合計4,000尾を栽培漁業センターに引き渡した。

キ ツルアラメ藻場造成試験

・夏季の高水温時には葉体は無くなり茎だけとなったが、冬季の観察では葉体を確認することができた。このことはツルアラメの茎に成長点が残っていれば再び葉体が生長するものと考えられた。

(2) 独自事業

ア 種苗生産事業

- ・漁業者などから受注し、次の種苗の生産および配布を行った。

種 類	計 画		実 績	
放流用ヒラメ	全長 80mm	60,000 尾	全長 80mm	60,000 尾
放流用キジハタ	全長 50mm	21,910 尾	全長 50mm	20,000 尾
放流用アユ	体重 5g	426,000 尾	体重 5g	426,000 尾
	体重 1g	90,000 尾	体重 1g	90,000 尾
放流用アユ発眼卵	ふ化直前	500,000 粒	ふ化直前	500,000 粒
放流用アワビ	殻長 30mm	143,200 個	殻長 30mm	143,200 個
放流用サザエ	殻高 9mm	326,000 個	殻高 9mm	326,000 個
養殖用ヒラメ	全長 80mm	15,000 尾	全長 80mm	9,350 尾
養殖用マサバ	全長 60mm	395,000 尾	全長 60mm	159,000 尾
養殖用キジハタ	全長 70mm	3,000 尾	全長 70mm	3,000 尾
養殖用アユ	体重 5g	10,000 尾	体重 5g	13,000 尾
移植用アラメ (葉長 100mm)	従来型	58 枚	従来型	70 枚
	小型	107 枚	小型	195 枚

イ 展示養殖事業

- ・ヒラメについては養殖事業者からヒラメ種苗の追加販売要望があり、展示養殖用種苗を全て養殖事業者へ販売したため事業を行うことが出来なかった。アワビについては販売予定業者の受入体制が整わなかったため販売が出来なかった。

種 類	計 画	実 績
ヒラメ	1,100 尾 全長 320mm (1,000 尾販売)	0 尾
アワビ	1,200 個 殻長 60mm (1,000 個販売)	0 個

ウ ムラサキウニ畜養試験

- ・ムラサキウニ畜養に適した餌料を検討し、実入りについては配合飼料、ワカメが良く、味についてはコンブが良好であった。

エ 新規事業開拓試験

- ・アカナマコの採卵を試みた。

(3) 栽培技術実証研修

種苗生産に係る最新技術の情報収集及び新技術の実証研修を行った。

(4) アワビ・サザエ等栽培漁業検討会

新型コロナウイルス感染症の感染リスクを避けるため、東部、中部、西部地区の3ヵ所で開催した。

2 評議員会、理事会、監事会の開催状況

(1) 評議員会

区分	開催年月日	開催場所	議 事
1回	令和4年 6月24日 (金)	鳥取県栽培漁業センター	協議事項 第1号議案 令和3年度計算書類・事業報告の承認 原案承認 第2号議案 理事及び監事の選任 原案承認
2回	令和5年 3月28日 (書面)	鳥取県栽培漁業センター	協議事項 第1号議案 臨時評議委員会の開催日時・場所について 原案承認 第2号議案 監事の選任について 原案承認

(2) 理事会

区 分	開催年月日	開催場所	議 事
1回	令和4年 6月9日 (木)	鳥取県栽培漁業センター	協議事項 第1号議案 令和3年度計算書類・事業報告の承認 原案承認 第2号議案 令和4年度補正予算の承認 原案承認 第3号議案 定時評議員会の招集の決定 原案承認 報告事項 第4号議案 代表理事、業務執行理事の職務執行状況 第5号議案 理事長、副理事長、専務理事を選任する 第33回理事会について
2回	令和4年 6月24日 (書面)	鳥取県栽培漁業センター	協議事項 第1号議案 理事長の選任 原案承認 第2号議案 副理事長（業務執行理事）の選任 原案承認 第3号議案 専務理事（業務執行理事）の選任 原案承認
3回	令和4年 10月28日 (書面)	鳥取県栽培漁業センター	協議事項 第一号議案 鳥取ブルーカーボンプロジェクト 原案承認 「豊かな海の再生をめざして」事業の申請について
4回	令和5年 3月10日 (金)	鳥取県栽培漁業センター	協議事項 第1号議案 令和5年度事業計画 原案承認 第2号議案 令和5年度当初予算 原案承認 第3号議案 資金調達及び設備投資の見込み 原案承認 第4号議案 臨時評議員会の招集 原案承認 第5号議案 経理規程の変更について 原案承認 第6号議案 職員給与規程の変更について 原案承認 報告事項 第7号議案 代表理事、業務執行理事の職務執行状況

(3) 監事会

区 分	開催年月日	開催場所	監 査 内 容
1回	令和4年 5月19日 (木)	鳥取県栽培漁業センター	令和3年度計算書類・事業報告の監査

正味財産増減計算書

令和4年4月1日 から令和5年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	258,883	278,512	△ 19,629
事業収益			
事業収益	58,089,210	59,689,750	△ 1,600,540
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	20,208,000	20,208,000	0
雑収益			
受取利息	18,138	20,927	△ 2,789
雑収益	55,685	0	55,685
経常収益計	78,629,916	80,197,189	△ 1,567,273
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	34,782,247	32,584,280	2,197,967
臨時雇賃金	10,187,006	10,744,914	△ 557,908
退職給付費用	1,896,000	1,896,000	0
福利厚生費	5,912,720	5,976,051	△ 63,331
旅費交通費	255,125	42,400	212,725
通信運搬費	317,046	283,117	33,929
消耗品費	15,316,216	12,262,285	3,053,931
修繕費	882,460	1,025,730	△ 143,270
印刷製本費	107,045	77,236	29,809
燃料費	233,047	247,087	△ 14,040
光熱水料費	15,068,019	10,915,422	4,152,597
賃借料	1,586,516	2,258,288	△ 671,772
保険料	119,100	120,010	△ 910
諸謝金	182,292	190,570	△ 8,278
租税公課	2,014,400	2,779,200	△ 764,800
支払負担金	67,200	67,320	△ 120
支払手数料	717,780	683,168	34,612
委託費	63,250	0	63,250
事業費計	89,707,469	82,153,078	7,554,391
管理費			
役員報酬	224,400	234,600	△ 10,200
給料手当	1,398,000	1,282,881	115,119
臨時雇賃金	212,488	208,726	3,762
退職給付費用	72,000	72,000	0
福利厚生費	256,690	267,000	△ 10,310
会議費	30,964	34,500	△ 3,536
旅費交通費	62,110	50,530	11,580
通信運搬費	10,000	10,000	0
消耗品費	4,796	3,322	1,474
燃料費	13,437	16,217	△ 2,780
光熱水料費	40,000	40,000	0
管理費計	2,324,885	2,219,776	105,109
経常費用計	92,032,354	84,372,854	7,659,500
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 13,402,438	△ 4,175,665	△ 9,226,773
当期経常増減額	△ 13,402,438	△ 4,175,665	△ 9,226,773
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損			
什器備品除却損	1	0	1
経常外費用計	1	0	1
当期経常外増減額	△ 1	0	△ 1
税引前当期一般正味財産増減額	△ 13,402,439	△ 4,175,665	△ 9,226,774
当期一般正味財産増減額	△ 13,402,439	△ 4,175,665	△ 9,226,774
一般正味財産期首残高	37,056,584	41,232,249	△ 4,175,665
一般正味財産期末残高	23,654,145	37,056,584	△ 13,402,439
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	258,883	278,512	△ 19,629
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 258,883	△ 278,512	19,629
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	253,856,000	253,856,000	0
指定正味財産期末残高	253,856,000	253,856,000	0
III 正味財産期末残高	277,510,145	290,912,584	△ 13,402,439

正味財産増減計算書内訳表

令和4年4月1日 から令和5年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	内部取引等 消去	合計
	資源維持 培養事業	共 通	小計			
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益						
基本財産受取利息	233,025	0	233,025	25,858	0	258,883
事業収益						
事業収益	57,489,210	0	57,489,210	600,000	0	58,089,210
受取補助金等						
受取地方公共団体補助金	18,308,000	0	18,308,000	1,900,000	0	20,208,000
雑収益						
受取利息	0	0	0	18,138	0	18,138
雑収益	0	0	0	55,685	0	55,685
経常収益計	76,030,235	0	76,030,235	2,599,681	0	78,629,916
(2) 経常費用						
事業費						
給料手当	34,782,247	0	34,782,247	0	0	34,782,247
臨時雇賃金	1,912,390	0	10,187,006	0	0	10,187,006
退職給付費用	1,896,000	0	1,896,000	0	0	1,896,000
福利厚生費	5,912,720	0	5,912,720	0	0	5,912,720
旅費交通費	255,125	0	255,125	0	0	255,125
通信運搬費	276,046	0	317,046	0	0	317,046
消耗品費	32,841	0	15,316,216	0	0	15,316,216
修繕費	20,500	0	882,460	0	0	882,460
印刷製本費	68,045	0	107,045	0	0	107,045
燃料費	133,057	0	233,047	0	0	233,047
光熱水料費	223,000	0	15,068,019	0	0	15,068,019
賃借料	346,500	0	1,586,516	0	0	1,586,516
保険料	119,100	0	119,100	0	0	119,100
諸謝金	9,642	0	182,292	0	0	182,292
租税公課	927,471	0	2,014,400	0	0	2,014,400
支払負担金	47,200	0	67,200	0	0	67,200
支払手数料	676,748	0	717,780	0	0	717,780
委託費	0	0	63,250	0	0	63,250
事業費計	47,638,632	0	89,707,469	0	0	89,707,469
管理費						
役員報酬	0	0	0	224,400	0	224,400
給料手当	0	0	0	1,398,000	0	1,398,000
臨時雇賃金	0	0	0	212,488	0	212,488
退職給付費用	0	0	0	72,000	0	72,000
福利厚生費	0	0	0	256,690	0	256,690
会議費	0	0	0	30,964	0	30,964
旅費交通費	0	0	0	62,110	0	62,110
通信運搬費	0	0	0	10,000	0	10,000
消耗品費	0	0	0	4,796	0	4,796
燃料費	0	0	0	13,437	0	13,437
光熱水料費	0	0	0	40,000	0	40,000
管理費計	0	0	0	2,324,885	0	2,324,885
経常費用計	89,707,469	0	89,707,469	2,324,885	0	92,032,354
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 13,677,234	0	△ 13,677,234	274,796	0	△ 13,402,438
当期経常増減額	△ 13,677,234	0	△ 13,677,234	274,796	0	△ 13,402,438
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
固定資産売却損						
什器備品除却損	1	0	1	0	0	1
経常外費用計	1	0	1	0	0	1
当期経常外増減額	△ 1	0	△ 1	0	0	△ 1
税引前当期一般正味財産増減額	△ 13,677,235	0	△ 13,677,235	274,796	0	△ 13,402,439
当期一般正味財産増減額	△ 13,677,235	0	△ 13,677,235	274,796	0	△ 13,402,439
一般正味財産期首残高	38,333,573	0	38,333,573	△ 1,276,989	0	37,056,584
一般正味財産期末残高	24,656,338	0	24,656,338	△ 1,002,193	0	23,654,145
II 指定正味財産増減の部						
基本財産運用益						
基本財産受取利息	233,025	0	233,025	25,858	0	258,883
一般正味財産への振替額						
一般正味財産への振替額	△ 233,025	0	△ 233,025	△ 25,858	0	△ 258,883
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	228,505,400	0	228,505,400	25,350,600	0	253,856,000
指定正味財産期末残高	228,505,400	0	228,505,400	25,350,600	0	253,856,000
III 正味財産期末残高	253,161,738	0	253,161,738	24,348,407	0	277,510,145

貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	25,308,382	28,317,102	△ 3,008,720
未収金	0	10,650,000	△ 10,650,000
流動資産合計	25,308,382	38,967,102	△ 13,658,720
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金(基)	253,856,000	253,856,000	0
基本財産合計	253,856,000	253,856,000	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
什器備品	5,812,268	6,090,268	△ 278,000
減価償却累計額	△ 5,812,259	△ 6,090,258	277,999
その他固定資産合計	9	10	△ 1
固定資産合計	253,856,009	253,856,010	△ 1
資産合計	279,164,391	292,823,112	△ 13,658,721
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,486,091	1,775,028	△ 288,937
預り金	168,155	135,500	32,655
流動負債合計	1,654,246	1,910,528	△ 256,282
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	1,654,246	1,910,528	△ 256,282
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	253,856,000	253,856,000	0
指定正味財産合計	253,856,000	253,856,000	0
2. 一般正味財産			
正味財産合計	277,510,145	290,912,584	△ 13,402,439
負債及び正味財産合計	279,164,391	292,823,112	△ 13,658,721

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産の減価償却については、法人税法上の規定にもとづく定率法で行っている。

法人税法の改正に伴い、償却可能限度額までの償却が終了しているものについては、残存価格を5年間で均等償却している。

3. 会計方針

「公益法人会計基準（平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会）」に基づき作成している。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	0	0	0	0
定期預金	253,856,000	0	0	253,856,000
小 計	253,856,000	0	0	253,856,000
合 計	253,856,000	0	0	253,856,000

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
普通預金	0	0	(0)	
定期預金	253,856,000	(253,856,000)	(0)	
小 計	253,856,000	(253,856,000)	(0)	
合 計	253,856,000	(253,856,000)	(0)	

6. 担保に供している資産

該当なし

7. 固定資産の取得金額、減価償却累計額及び当期末残高（令和5年3月31日現在）

(単位：円)

資産の 名称	規格	数量	取得 年月日	取得 金額	耐用 年数	償 却 率	前年 度末 残高	今年 度償 却額	償 却 額 累 計	残存 価格	棄 却 処分 日
FRP水槽 (アワビ)	KF17 00S	3	S63 .4.1 5	465,000	8	0.250	1	0	464,999	1	
フード スライサー	エムラ ES-2L型	1	S63 .4.25	709,000	8	0.250	1	0	708,999	1	
FRP水槽 (アワビ)	KF17 00S	2	S63 .6.16	310,000	8	0.250	1	0	309,999	1	
FRP水槽 (アワビ)	KF17 00S	2	S63 .8.2	310,000	8	0.250	1	0	309,999	1	
小型攪拌造粒 機	SEF-125- 35型	1	H1 .5.27	1,650,000	8	0.250	1	0	1,649,999	1	
FRP水槽 (アワビ)	KF17 00S	5	H2 .10.1 5	1,210,250	8	0.250	1	0	1,210,249	1	
薬用冷蔵 ショーケース	サンヨー MPR-311DR	1	H5 .4.28	278,000	3	0.536	1	1	277,999	0	R4.4. 28
顕微鏡 (ワムシ)	SMZ-U-3	1	H7 .6.26	349,170	8	0.250	1	0	349,169	1	
アルテミア ふ化槽	SBF-2000 T0	1	H8 .5.15	523,248	8	0.250	1	0	523,247	1	
自動給餌器	FPR40型	2	H22 .3.5	285,600	8	0.313	1	0	285,599	1	
計				6,090,268			10	1	6,090,258	9	

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし

9. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

1 1. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
公益財団法人鳥取県栽培漁業協会事業交付金	鳥取県	0	20,208,000	20,208,000	0	—
合 計		0	20,208,000	20,208,000	0	

1 2. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

基本財産受取利息を運転資金として指定正味財産から一般正味財産へ振り替えた。

1 3. 関連当事者との取引の内容

該当なし

1 4. 重要な後発事象

該当なし

財 産 目 録
令和5年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額		
(流動資産)	預金現金					
	定期預金	西日本信用漁業協同組合連合会鳥取支店	運転資金として	17,000,000		
	普通預金	山陰合同銀行松崎支店	運転資金として 〈現金・預金計〉	8,308,382 25,308,382		
流動資産合計				25,308,382		
(固定資産)	基本財産	預金現金				
		定期預金	西日本信用漁業協同組合連合会鳥取支店	運用益を公益目的事業・管理費の財源に使用している。		
		定期預金	山陰合同銀行倉吉支店	運用益を公益目的事業の財源に使用している。 〈現金・預金計〉		
	その他固定資産	什器備品	FRP 水槽他	公益目的事業に用いる資産である		
	減価償却累計額		〈その他の固定資産計〉			
固定資産合計				253,856,009		
資産合計				279,164,391		
(流動負債)	未払金	倉吉社会保険事務所	事業所負担の社会保険料等である	418,423		
		職員手当	職員の給与である	10,243		
		賃金	非常勤職員の給与である	339,760		
		山陰合同銀行	振込手数料である	4,455		
		NTT ファイナンス (株)	携帯電話料金である	2,565		
		鳥取中央有線放送 (株)	インターネット利用料である	5,170		
		ヤマト運輸 (株)	宅配料である	1,254		
		北原商事 (株)	3月分ガス代金である。	2,271		
		鳥取県栽培漁業センター	公用車使用料である。	61,080		
		荒谷(株)	消耗品である	22,770		
		倉吉税務署長	消費税及び地方消費税である	618,100		
		〈未払金計〉				1,486,091
			預り金	住民税	職員負担の税金等である 〈預り金計〉	168,155 168,155
流動負債合計				1,654,246		
固定負債合計				0		
負債合計				1,654,246		
正味財産				277,510,145		

附 属 明 細 書

1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区 分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	普通預金	0	0	0	0
	定期預金	253,856,000	0	0	253,856,000
	基本財産計	253,856,000			253,856,000
その他固 定資産	什器備品	6,090,268	0	278,000	5,812,268
	減価償却累計額	6,090,258	0	277,999	5,812,259
	その他固定資産計	10	0	1	9

2. 引当金の明細

該当なし

令和5年度事業計画

1. 県受託事業

(1) 栽培技術普及指導

適切で効果的な放流を施すため、放流適地選定、放流時の立会い指導、放流後の状況確認を行い、漁場の管理を漁業者等と共に推進する。

また、養殖を行う場合の飼育技術の指導、飼育施設へのアドバイス、増殖や移植活動に取り組む者への技術指導を行う。

ア. 種苗放流

魚種	箇所数	指導先
ヒラメ	2	淀江、境港
キジハタ	10	網代、酒津、浜村、夏泊、青谷、泊、赤碕、中山、御来屋、淀江
アワビ	15	東、浦富、田後、網代、福部、賀露、酒津、浜村、青谷、泊、赤碕、中山、御来屋、淀江、境港
サザエ	14	東、浦富、田後、網代、福部、賀露、酒津、浜村、青谷、泊、赤碕、中山、御来屋、淀江

イ. 養殖

魚種	箇所数	指導先
ヒラメ	2	湯梨浜振興合同会社、米子市漁協
マサバ	3	弓ヶ浜水産、米子市漁協、タシマボーリング
キジハタ	1	三光株式会社
イワガキ	1	浜村
ワカメ	5	東、田後、福部、泊、淀江
ムラサキウニ	2	青谷、泊（鳥取県漁協）
ギンザケ	2	湯梨浜振興合同会社、米子市漁協（試験養殖）

ウ. 増殖・移植

魚種	箇所数	指導先
イワガキ	11	田後、網代、酒津、浜村、夏泊、青谷、泊、赤碕、中山、御来屋、淀江
アラメ・クロメ	9	東、浦富、田後、網代、浜村、青谷、赤碕、中山、淀江

(2) 施設維持管理

各種業務に係る機器類の適正な運転とその管理を行う。

(3) マサバ試験養殖用種苗生産

県栽培漁業センターが試験養殖に用いるマサバ種苗を生産する。

（全長60mm：6,000尾）

(4) マサバ晩期採卵試験

晩期（8月）の採卵を目的に親魚養成技術の構築を行う。

(5) キジハタ早期採卵試験

早期（6月）に採卵を目的に親魚養成技術の構築を行う。

(6) キジハタ試験放流用種苗生産

（全長80mm：2,000尾、全長50mm：2,000尾）

(7) ツルアラメ藻場造成試験

ツルアラメの藻場造成技術の開発を行う。

(8) アユ発眼卵生産（新規）

アユ発眼卵を300万粒生産する。

- (9) アラメ・ツルアラメ種苗生産（新規）
藻場造成試験に用いるアラメ・ツルアラメを種苗種糸70m生産する。
- (10) マナマコ中間育成（新規）
天然採苗で得られた稚マナマコの中間育成を行う。
- (11) アユ親魚放流試験（新規）
十分成熟した親魚を千代川に1,000尾、天神川に1,000尾を放流する。

2. 独自事業

(1) 種苗生産事業

漁業者などから受注し、次の種苗を生産・販売する。

	魚 種	数 量	大 き さ
放流用	ヒ ラ メ	60,000尾	全長80mm
	キ ジ ハ タ	23,000尾	全長50mm
	ア ユ	492,000尾	体重 5g
	ア ワ ビ	153,200個	殻長30mm
	サ ザ エ	326,000個	殻高 9mm
養殖用	ヒ ラ メ	10,500尾	全長80mm
	マ サ バ	345,000尾	全長60mm
	キ ジ ハ タ	3,000尾	全長70mm
	ア ユ	10,000尾	体重 5g
移植用	ア ラ メ	プレート従来型(73枚)	葉長10cm
		プレート小型(212枚)	葉長10cm

(2) 展示養殖事業（養殖開拓事業）

中間育成事業に移行

(3) 中間育成事業（養殖支援、開拓事業）（新規）

養殖業者の経営安定のため、安定した生残が見込めるサイズまで中間育成を行う。

魚 種	数 量	内 容
ヒ ラ メ	6,000尾	体重約400gまで
ギ ン ザ ケ	1,000尾	体重約250gまで

(4) 日本財団 海のごちそう地域モデル in 鳥取（新規）

鳥取ブルーカーボンプロジェクト「豊かな海の再生を目指して」実行委員会へ委託。春と秋にムラサキウニ畜養試験の餌料比較試験を行う。

(5) 規事業開拓試験

新たな栽培対象種の種苗生産および増・養殖方法の技術開発を行う。

(6) 栽培漁業実証研修

種苗生産に係る最新の情報収集及び新技術の実証研修、法人運営に係る情報交換を行う。

(7) アワビ・サザエ等栽培漁業検討会

アワビやサザエ等の増養殖に関わる情報の提供や交換を行う。

収支予算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日)

(収 入)

(単位:千円)

科 目			本 年 度	前 年 度	差 引 増 減	備 考
大 項 目	中 項 目	小 項 目				
県支出金収入			36,810	32,246	4,564	
	県交付金		20,208	20,208	0	
		県交付金	20,208	20,208	0	
	県受託金		16,602	12,038	4,564	
		栽培技術普及指導事業	350	291	59	
		施設維持管理	6,873	6,873	0	
		マサバ種苗生産試験	913	920	△ 7	
		マサバ晩期採卵試験	1,770	1,559	211	
		キジハタ早期採卵試験	1,154	975	179	
		キジハタ試験放流魚種苗生産	855	777	78	
		ツルアラメ藻場造成試験	730	643	87	
		アラメ・ツルアラメ種苗生産	394	0	394	新規
		マナマコ飼育	1,065	0	1,065	新規
		アユ発眼卵放流	1,516	0	1,516	新規
		アユ親魚養成及び放流業務	982	0	982	新規
諸 収 入			298	298	0	
		受取利息	297	297	0	
		雑 入	1	1	0	
独自事業収入			77,880	61,824	16,056	
	生産収入		62,900	61,824	1,076	
		種苗生産収入	58,750	60,984	△ 2,234	
		展示養殖収入	4,150	840	3,310	
	受託金収入		14,980	0	14,980	
		ムラサキウニ養殖試験	14,980	0	14,980	
当期収入合計(A)			114,988	94,368	20,620	
前期繰越収支差額			16,226	17,669	△ 1,443	
収入合計(B)			131,214	112,037	19,177	

(支 出)

(単位:千円)

科 目			本 年 度	前 年 度	差 引 増 減	備 考
大 項 目	中 項 目	小 項 目				
法人会計			2,520	2,549	△ 29	評議員会・理事会・監事会経費
	職員費		1,708	1,737	△ 29	
		給料手当	1,378	1,398	△ 20	
		福利厚生費	258	267	△ 9	
		退職手当掛金	72	72	0	
	会議費		125	125	0	
		旅費	70	70	0	
		食料費	55	55	0	
	事務費		687	687	0	
		役員報酬	330	330	0	評議員・理事・監事報酬

(支 出)

(単位:千円)

科 目			本 年 度	前 年 度	差 引 増 減	備 考
大 項 目	中 項 目	小 項 目				
	事務費	臨時雇賃金	262	262	0	
		消耗品費	5	5	0	
		燃料費	40	40	0	
		光熱水費	40	40	0	
		通信運搬費	10	10	0	
事業費			109,278	93,262	16,016	
	職員費		42,384	42,941	△ 557	
		給料手当	34,567	35,089	△ 522	
		福利厚生費	5,921	5,956	△ 35	
		退職手当掛金	1,896	1,896	0	
	事務費		8,429	8,411	18	
		臨時雇賃金	2,388	2,388	0	
		福利厚生費	266	266	0	
		通信運搬費	342	342	0	
		減価償却費	0	0	0	
		消耗品費	107	107	0	
		修繕費	100	100	0	
		印刷製本費	73	73	0	
		燃料費	254	184	70	
		光熱水費	253	223	30	
		使用料及賃借料	389	389	0	
		保険料	130	130	0	
		諸謝金	20	20	0	
		租税公課	3,399	3,481	△ 82	
		支払負担金	48	48	0	
		税理士事務所顧問料	445	445	0	
		支払手数料	215	215	0	
	会議・研修費		417	417	0	
		旅費交通費	367	367	0	
		食料費	50	50	0	
	県受託事業費		10,995	7,412	3,583	
		栽培技術普及指導費	350	291	59	
		消耗品費	251	197	54	
		賃借料	30	30	0	
		通信運搬費	7	7	0	
		印刷製本費	30	30	0	
		公課費	32	27	5	
	施設維持管理		2,248	2,248	0	
		消耗品費	731	731	0	
		修繕料	705	705	0	
		役務費	187	187	0	
		公課費	625	625	0	
	マサバ試験用種苗生産		913	920	△ 7	
		臨時雇賃金	451	436	15	

(支 出)

(単位:千円)

科 目			本 年 度	前 年 度	差 引 増 減	備 考
大 項 目	中 項 目	小 項 目				
事 業 費						
	マサバ試験用種苗生産					
		消耗品費	211	250	△ 39	
		光熱水費	163	145	18	
		印刷製本費	5	5	0	
		公課費	83	84	△ 1	
	マサバ晩期採卵試験		1,770	1,559	211	
		臨時雇賃金	248	240	8	
		親魚購入費	400	400	0	
		消耗品費	509	475	34	
		光熱水費	450	300	150	
		印刷製本費	2	2	0	
		公課費	161	142	19	
	キジハタ早期採卵試験		1,154	975	179	
		臨時雇賃金	331	320	11	
		親魚購入費	75	75	0	
		消耗品費	193	191	2	
		光熱水費	450	300	150	
		公課費	105	89	16	
	キジハタ試験放流用種苗生産		855	776	79	
		臨時雇賃金	413	400	13	
		消耗品費	224	205	19	
		光熱水費	139	99	40	
		通信運搬費	1	1	0	
		公課費	78	71	7	
	ツルアラメ藻場造成試験		730	643	87	
		臨時雇賃金	526	509	17	
		消耗品費	105	53	52	
		光熱水費	30	20	10	
		印刷製本費	2	2	0	
		公課費	67	59	8	
	アラメ・ツルアラメ種苗生産		394	0	394	
		臨時雇賃金	293	0	293	
		消耗品費	22	0	22	
		光熱水費	40	0	40	
		印刷製本費	3	0	3	
		公課費	36	0	36	
	マナマコ飼育		1,065	0	1,065	
		臨時雇賃金	451	0	451	
		消耗品費	315	0	315	
		光熱水費	200	0	200	
		通信運搬費	0	0	0	
		印刷製本費	2	0	2	

(支 出)

(単位:千円)

科 目			本 年 度	前 年 度	差 引 増 減	備 考
大 項 目	中 項 目	小 項 目				
事 業 費						
	マナマコ飼育					
		公課費	97	0	97	
	アユ発眼卵放流		1,516	0	1,516	
		臨時雇賃金	361	0	361	
		消耗品費	557	0	557	
		光熱水費	450	0	450	
		通信運搬費	8	0	8	
		印刷製本費	2	0	2	
		公課費	138	0	138	
	独自事業費		47,053	34,081	12,972	
	種苗生産事業		30,179	32,692	△ 2,513	
		臨時雇賃金	6,991	8,471	△ 1,480	
		消耗品費	9,267	12,039	△ 2,772	
		光熱水費	10,062	7,972	2,090	
		通信運搬費	23	24	△ 1	
		燃料費	191	191	0	
		委託料	0	50	△ 50	
		諸謝金	185	185	0	
		使用料及び賃借料	3,440	3,740	△ 300	マサバ施設利用料(6円/尾)
		支払い負担金	20	20	0	
	展示養殖事業		2,954	484	2,470	
		臨時雇賃金	235	63	172	
		消耗品費	1,915	207	1,708	
		光熱水費	800	210	590	
		通信費	4	4	0	
	海のごちそう地域in鳥取		13,720	705	13,015	
		鳥取ブルーカーボンPJ	11,997	0	11,997	
		臨時雇賃金	216	0	216	
		消耗品費	160	0	160	
		通信運搬費	40	0	40	
		公課費	200	0	200	
		ムラサキウニ畜養試験	1,107	705	402	
		臨時雇賃金	380	190	190	
		消耗品費	570	460	110	
		光熱水費	150	50	100	
		通信運搬費	7	5	2	
	新規事業開拓試験費		200	200	0	
	種苗生産・養殖 試験費	消耗品費	150	150	0	
		光熱水費	50	50	0	
当期支出合計(C)			111,798	95,811	15,987	
当期収支差額(A)-(C)			3,190	△ 1,443	4,633	
次期繰越収支差額(B)-(C)			19,416	16,226	3,190	

正味財産増減予算書(内訳表)

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	合 計
	資源維持培養 事業	共 通	合 計		
Ⅰ 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	257,000		257,000	20,000	277,000
基本財産受取利息	257,000		257,000	20,000	277,000
受取補助金等	18,308,000		18,308,000	1,900,000	20,208,000
県交付金	18,308,000		18,308,000	1,900,000	20,208,000
事業収益	93,882,000		93,882,000	600,000	94,482,000
県委託金	16,602,000		16,602,000	0	16,602,000
独自事業収益	77,280,000		77,280,000	600,000	77,880,000
雑収益	21,000		21,000	0	21,000
受取利息等	21,000		21,000	0	21,000
経常収益計	112,468,000		112,468,000	2,520,000	114,988,000
(2) 経常費用					
事業費	109,278,000		109,278,000		109,278,000
給料手当	34,567,000		34,567,000		34,567,000
臨時雇賃金	13,284,000		13,284,000		13,284,000
福利厚生費	6,187,000		6,187,000		6,187,000
退職金掛金	1,896,000		1,896,000		1,896,000
旅費交通費	367,000		367,000		367,000
会議費	50,000		50,000		50,000
通信運搬費	435,000		435,000		435,000
減価償却費	0		0		0
消耗品費	15,762,000		15,762,000		15,762,000
修繕費	805,000		805,000		805,000
印刷製本費	116,000		116,000		116,000
燃料費	445,000		445,000		445,000
光熱水料費	13,237,000		13,237,000		13,237,000
賃借料	3,859,000		3,859,000		3,859,000
委託料	11,997,000		11,997,000		11,997,000
保険料	130,000		130,000		130,000
諸謝金	205,000		205,000		205,000
租税公課	5,021,000		5,021,000		5,021,000
支払負担金	68,000		68,000		68,000
支払手数料	847,000		847,000		847,000

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	合 計
	資源維持培養 事業	共 通	合 計		
管理費				2,520,000	2,520,000
役員報酬				330,000	330,000
給料手当				1,378,000	1,378,000
臨時雇賃金				262,000	262,000
福利厚生費				258,000	258,000
退職金掛金				72,000	72,000
旅費交通費				70,000	70,000
会議費				55,000	55,000
通信運搬費				10,000	10,000
消耗費				5,000	5,000
修繕費				0	0
印刷製本費				0	0
光熱水料費				40,000	40,000
燃料費				40,000	40,000
賃借料				0	0
保険料				0	0
諸謝金				0	0
租税公課				0	0
支払負担金				0	0
支払手数料				0	0
経常費用計	109,278,000		109,278,000	2,520,000	111,798,000
当期経常増減額	3,190,000		3,190,000	0	3,190,000
当期経常増減額	3,190,000		3,190,000	0	3,190,000
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0		0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0		0	0	0
当期経常外増減額	0		0	0	0
当期一般正味財産増減額	3,190,000		3,190,000	0	3,190,000
一般正味財産期首残高	23,577,000		23,577,000	0	23,577,000
一般正味財産期末残高	26,767,000		26,767,000	0	26,767,000
II 指定正味財産増減の部					
受取補助金等	18,308,000		18,308,000	1,900,000	20,208,000
基本財産受取利息	257,000		257,000	20,000	277,000
一般正味財産への振替額	△ 18,565,000		△ 18,565,000	△ 1,920,000	△ 20,485,000
当期指定正味財産増減額	0		0	0	0
指定正味財産期首残高	228,505,400		228,505,400	25,350,600	253,856,000
指定正味財産期末残高	228,505,400		228,505,400	25,350,600	253,856,000
III 正味財産期末残高	255,272,400		255,272,400	25,350,600	280,623,000